



先之夜は強人の外  
 の家破り産  
 知れずし思ひ先  
 比平大破前次  
 すのみの出の軍夫  
 取妻なるものお母  
 介抱の二の碎の轡  
 行のしづめの手は刺  
 ぐやとく近頃の  
 まんを嫁くく  
 地は入列の半  
 引のまじり  
 道中く又の年  
 籠のくく物  
 河衣着換の  
 三味線の  
 碎の振の  
 田舎の  
 の大島大ご





碎つ振りのが福  
日吉のあか竹大でん  
の大島大ごらの  
十のりまごり大  
快只とすり〜の  
来〜ま〜を  
多〜然〜伊  
ワ〜ち〜英  
来〜ま〜大  
り〜ま〜す  
出〜ま〜は  
と〜り〜野  
の右まごり大

目

自

骨